

2022 年

…2 年次の個人探究(自身で「問い」を立てる)に向けたきっかけづくりやヒントを得ることを目的として、1 年次の後期に、郷土愛プロジェクトからご縁をいただいた講師の方々と探究活動に取り組みました。伊那谷の大人たちが向き合っている「探究」を知り、参加してみる／巻き込まれてみる。そこから、地域の魅力や課題を知り、高校生の自分自身と社会(地域・世界)との関わりのあり方を考えました。

<themes>

[企業の社会貢献] [エシカルな農業] [福祉] [平和-歴史]
[デザイン] [リサイクル] [モノづくりと環境] [観光]
[地域づくり] [動画作成] [食文化] [表現]

2023 年

…「大学模擬授業」というこれまでの行事を「アカデミックチャレンジ」に発展。

2 年次後半からの個人探究(自身で「問い」を立てて追究する)に向けてヒントを得るため+学問探究(研究)の魅力を発見するため、大学で探究(研究)されているテーマ(「問い」・課題)に対して、高校生自身で考えた進め方で、仮説を立てる／仮説の根拠となる資料を集める／資料を分析・検証する／導き出した「答え」をレポートにまとめる…ということに挑戦するようにしました。

2024 年

…2 年生は「アカデミックチャレンジ」を 4 月に実施。大学の先生から頂いた「問い」について講座の仲間と交流しながら自分なりの答えを考え出しました。その上で自分の「問い」を立て、個人探究へ向かいました。HLAB の大学生とオンラインでピア検証を行い、それぞれのテーマを深め、2 月に校内発表会を実施。1 年生は「世界から地域へ」のテーマのもと、5 月に「パレスチナと私たちの」講義、9 月にはキャリアデザインについて考える「自分丸わかりキャリアデザイン」の講義・演習、の後、10 のゼミに分かれ、「問い」の立て方を学び、その「問い」を深めています。